

第4-2-(26)資金決済に関する法律に基づく供託(特例の適用を受ける資金移動業者がする不足分の供託)

第三号様式(第13条第1項関係) 営業保証金の金銭供託の供託書

供託書・OCR用

(営業保証)

<input type="checkbox"/> 字加入	<input type="checkbox"/> 字削除	係員印	受付	調査	記録	頁
------------------------------	------------------------------	-----	----	----	----	---

(第3号様式 印供第33号)

申請年月日	令和〇年〇月〇日
供託所の表示	〇〇法務局

法令条項	資金決済に関する法律第43条第1項、第58条の2第1項
------	-----------------------------

住所
甲県乙市丙町二丁目2番2号

氏名・法人名等

甲	山	商	事	株	式	会	社		
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

代表者等又は代理人住所氏名
代表取締役 甲山太郎

※□内の文言は必要に応じて選択的に記載すること。
※特例対象資金移動業に係る算定期間を記載すること。
※特例対象資金移動業として届け出た複数の資金移動業の種別を記載すること。

別添のとおり
ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

供託者は、下記のとおり履行保証金の供託をしている資金移動業者であるが、[営業日(令和〇年〇月〇日)/令和〇年〇月〇日から同月〇日までの期間における各営業日]の特例対象資金移動業(第一種資金移動業/第二種資金移動業/第三種資金移動業)に係る[要履行保証額/要履行保証額の最高額]の総額が金3億円であったところ、現に供託している下記供託金額に不足する金1億円を履行保証金として供託する。

記
令和〇年度金第〇号
供託金額 金2億円

供託の原因たる事実

官及庁の件名等
〇〇財務局長
(〇〇財務局登録番号 第〇号)

備考

供託金額			百			十			億				千				百			十			万				千				百			十			円	印
			¥	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			年 月 日	

(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。
2. 本供託書は折り曲げないでください。

↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。

供託者ナ名
供カ氏

コ	ウ	ヤ	マ	シ	ヨ	ウ	シ	カ	フ	シ	キ	カ	イ	シ	ヤ				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--